

第1回 日本 DCD 学会のご案内

発達性協調運動障害の子どもたちの笑顔のために ～日本の神経発達障害支援の新しいステージへ～

日本では、「不器用」といわれる子どもたちへの支援が諸外国と比べ遅れていましたが、ようやく、さまざまな現場で、神経発達障害のひとつである発達性協調運動障害（Developmental Coordination Disorder ; DCD）という視点から子どもたちを理解し、支援していく重要性が知られるようになってきています。

日本 DCD 学会は、DCD について医学、脳科学、教育学、心理学、社会学等を含めた学際的な視点から研究を推進し、医療・療育、保育・教育、支援、啓発を充実すべく設立された新しい学会です。

2017 年 4 月 16 日（日）に記念すべき第 1 回の日本 DCD 学会を神戸市にて開催いたします。ご関心のある皆様に多数ご参加いただけたら幸いです。

日時：2017 年 4 月 16 日（日）9:30～17:00 （4 月 15 日（土）プレコングレス）

会場：兵庫県社会福祉事業団 総合リハビリテーションセンター
〒651-2181 神戸市西区曙町 1070 TEL: 078-927-2727
<http://www.hwc.or.jp/rihacenter/access.html>

参加費 事前申し込み：会員 7,000 円、一般 8,000 円、学生 3,000 円

<プログラム（案）>

4 月 15 日（土）プレコングレス 定員 50 名 10:00～16:30（受付開始 9:30）

ADOS-2 導入ワークショップ 黒田 美保（名古屋学芸大学）

学会参加と同時申し込みの方を優先受付とし、更に、受講料 15,000 円、学会参加費 5,000 円と大変お得な割引価格になります。WS のみ受講の方は 16,200 円（税込み）となります。

申し込み HP：<http://www.kanekoshobo.co.jp/news/n17824.html>

4 月 16 日（日）定員 200 名 9:30～17:00（受付開始 9:00）

特別招待講演：宮原 資英（ニュージーランド・オタゴ大学）

シンポジウム 1：日本の DCD 研究最前線から

大会長講演：中井 昭夫（子どもの睡眠と発達医療センター）

シンポジウム 2：当事者の望む支援、つなげる支援、つながる支援とは？

笹森 理絵（当事者）、岩永 竜一郎（長崎大学）、澤江 幸則（筑波大学）

お問い合わせ：日本 DCD 学会事務局：e-mail: japan.dcd@gmail.com TEL & Fax : 029-853-6317

第 1 回日本 DCD 学会学術集会 大会長 中井 昭夫

兵庫県立リハビリテーション中央病院 子どもの睡眠と発達医療センター
副センター長 兼 神経小児科部長・小児科部長・小児精神科部長

<https://www.facebook.com/DCD.JAPAN/>